

## 防衛相失言 国民に誤解なし

農業

(福井県 84)

東京都議選の応援演説で重大な失言をし、批判を受ける稲田朋美防衛相がまだ辞任しない。

衆院4期目、わが福井県選出だが、そもそも政治家としての資質に問題があったと感ずる。

「防衛省、自衛隊、防衛大臣、自民党としてもお願いしたい」と演説、深夜になって「誤解を招きかねない発言があった」と撤回した。菅義偉官房長官も「誤解を受けるような発言は注意するよ」と述べた。

私が以前から気になっているのは、稲田氏と同様、政治家がよく使う「誤解があるとすれば

撤回したい」というようなコメントである。国民は政治家の言ったことを素直に、そのまま受け止めているのであり、誤解などしていない。

誤って解釈しているのは聞いた方だと言われているようだが、国民をなめているのが見え見えだ。それを言うなら、「ついつい本音を言ってしまったが、悪影響があるので撤回します」だろう。

政治家がいったん発言した以上、撤回する、取り消すと後日言っても国民は信用しない。特に稲田防衛相は弁護士出身で、実力組織の自衛隊を率いる閣僚だ。資質を問いたい。